



佐賀市立小中一貫校富士校小学部 学校だより

かがやけ！！富士っ子！

ひとりひとりが輝く 富士っ子をめざして

【第10号】

令和6年12月6日発行

文責 校長 小田島 ひとみ

TEL 0952-63-0013

プレゼンテーションの力

～6年生の学習より～

6年生は国語科で「プレゼンテーションをしよう」という学習に取り組んでいます。グループで身近なことから課題を見つけ、現状を分析し、考えをまとめて、資料なども使いながら改善方法を提案していくという学習です。

今回は、学校生活から課題を見つけ解決・改善策を考えたということで、6年生から「ぜひ見に来てほしい」と招待を受け、プレゼンテーションを聞かせてもらいました。

6年生の子ども達にも伝えましたが、これからの新しい時代を生きていく子ども達にとって「自分の考えを整理し、相手にわかりやすく伝える力」すなわち、プレゼンテーション力は必要不可欠なものです。

大勢を相手に何かを提案する場合だけでなく、日常で自分がどうしてほしいか、何が必要か相手に伝えて動いてほしい時にもこの「相手に伝える力」は必要になってきます。

さて、6年生は何を提案してくれたでしょう。

① 学校の道具を使うときにどこにあるか、どこに片づけられよいか迷うことがあるので、誰でもすぐわかるようにしたい。

② 挨拶は上手になつてきたけれど、目を見て挨拶ができていないなど、十分でないことが気になる。
「あいさつ運動」などをして改善したい。

③ 雨の日に何をしたいかわからず、うろうろして休み時間を過ごしている人が多い。遊び道具の整理や遊び方の紹介をして改善したい。

どのグループも、しっかりと考え、アンケート結果や資料を準備し、プレゼンができました。

さあ、6年生、どう動いてくれるかな。ますます、富士小がよくなっていきそうにわくわくです。

11月28日(木)、29日(金) 長崎修学旅行



6年生は11月28日、29日1泊2日で長崎修学旅行に行きました。三瀬、北山、北山東部と富士の4校合同の修学旅行です。コロナ禍をすぎ、バスも大型1台に4校が乗り、行きのバスの中ではそれぞれの学校の紹介をクイズ形式で行い、親睦を深めました。

1日目は原爆資料館を見学したり講話を聴いたりした後、追悼平和祈念館で平和集会を行い全校で折った折り鶴を納めてきました。2日目は長崎の歴史について学ぶフィールドワークを行い、長崎の町をしっかりと楽しむことができたようです。

小学校一番の思い出となるであろう修学旅行、緊張の中にも友だちと協力し、支え合い、楽しい2日間を過ごしました。迷った時には長崎の方に積極的に話しかけて尋ねたり、出島では外国の人に自分達からコミュニケーションを取ったりと、日頃の学習もしっかりと生かした6年生でした。



原爆資料館を見学 真剣です



平和集会を行いました



折り鶴を捧げました



手を伸ばした先は・・・



平和を願って



夕食も朝食もしっかり食べました



歴史文化博物館にて



2日目のフィールドワークは
わくわくドキドキ

11月10日(日)富士小フェスタ 大成功!!

みんなで決めたためあて『大きな声で発表し、見る人も楽しくなる笑顔あふれる富士小フェスタにしよう』を達成するために、一生懸命に準備・練習してきた子ども達。緊張しながらも練習の成果を発揮し、「やり遂げた・頑張った」と達成感を得た子ども達の表情には、見ている私たちも元気をもらいました。

地域の方、ご家族など参観者は、名簿で把握できただけでも 114名!!皆様の本校教育への関心の高さに感謝の気持ちでいっぱいです。参観者からの「ほめほめカード」もたくさんいただき放送で紹介しました。ほめられて、ますますやる気を高めた子ども達です。ありがとうございました。



1年生 劇 サラダでげんき!



2年生 劇 富士町のニャーゴ



3年生 Festival time



和太鼓



一輪車



4年生 合奏・群読まついだわっしょい



5年生 ミヤマアカネを守るために



6年生 富士ロック?フェス 2024

～学校生活より～

11月14日(木)

台湾の小学校との手紙交流



富士小学校は八戸溝郵便局の石原局長様にお世話いただき、台湾の小学校との手紙交流を続けています。今年度は外国語科の学習の一つとして、5,6年生が取り組みました。古湯郵便局の古藤局長様にも来ていただき、台湾の小学校のことについてお話しいただいた後、みんなで手紙を書きました。全部英語で、一生懸命、丁寧に書くことができていました。どんなお返事が来るか楽しみです。

11月18日(月) 茶道体験



6年生は社会科で学んだ室町時代に生まれた文化「お茶(茶道)・お花(華道)」を実際に体験してみようと、地域の方にお越し、生け花教室とお茶教室を体験しました。作法を学び、実際にお茶を点てて友達同士でふるまいました。緊張しながらも、楽しく活動できました。「ちょっと苦いけれど、おいしい」と、お茶の美味しさ、日本文化の良さも感じ取られたようです。準備から指導までボランティアで行ってくださった石橋様、吉田様、お茶の道具をお貸しいただいた南部保育園様ありがとうございました。



****お知らせ・おねがい ****

○ 今年度も、コンベンション協会山口様、俳句指導の木原様、長年支援していただいている田箆様のご協力の下、俳句集「小鳥の声」を作製することができそうです。この「小鳥の声」は2年に1回の発行となっています。内容は、子ども達の俳句、教職員の俳句、地域の俳句愛好家の方々の俳句などになっています。今年度は、保護者の皆様や地域の方の俳句も載せられればと考えています。

俳句集に参加してみたいと思われる方は、右の QR コードを読み取り、お送りください。ご参加おまちしております。

○ 12月15日(日)はもちつき大会です。今までは地区でのグループ分けをしていましたが、グループによって人数差が大きくなってしまったので、今年度は地区に関係なくグループ分けをしています。昨年度の反省で「つき手が少なく大変なグループがあった」ということがあげられていました。多くの方に参加いただき、みんなで楽しくもちつきができればと思います。男女問いません。われこそは!という「つき手」の方の参加お待ちしております。ご協力よろしくお願いします。

俳句集「小鳥の声」参加ページ

